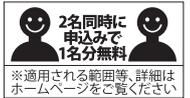


車両空調システムへの展開も期待される調湿調音技術を基礎的なところから学習できます。  
 デシカント空調・全熱交換空調の今後の技術開発の方向性にも触れ、これら空調技術の将来像を探ります。



# 【京都開催】湿度制御を主体とした 新規空調システムの基礎と技術開発動向

～湿度、デシカント・全熱交換空調技術の基礎から今後の展開まで～  
 ～建物・自動車用調湿調温空調システムおよび産業用調湿技術の新展開に向けて～



日時	2019年6月5日(水) 10:30～16:30	会場	京都・京都市下京区 京都リサーチパーク 1号館 4F B会議室
受講料	48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体45,000円+税3,600円 会員:本体42,750円+税3,420円)		資料・昼食付

講師 岡山大学 名誉教授 稲葉 英男 氏

**趣旨** 私どもの健康、快適性そして産業分野の生産性の向上などに、温度制御と並んで湿度制御は重要な役割を果たしているが、湿度(湿気)の本質に関する理解は十分と言えない現状にある。  
 近年の情報機器の普及による冷却除湿需要や建築物・自動車空間の快適性訴求そして化石燃料利用による環境問題などを勘案した省エネルギーの立場から、調湿調温技術に対する期待が大きくなっている。特に、我が国の民生部門や運輸部門は、最終エネルギー消費の多くを占め、その増加割合が顕著であることから、調湿・調温などの快適性の追求を基本として、省エネルギーを主体とするエネルギーマネジメントシステムの推進が重要課題となっている。  
 改正建築物省エネ法が施行されて、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)や住宅(ZEH)の構築に欠かせない調湿調温技術に対しても新たな展開が期待されている。一方、運輸部門においても、自動車の電動化などの推進から調湿・調温などの自動車内環境の快適性や安全性の確保を基本として、環境規制対応や経済性の確立が重要視されている。  
 さらに、産業部門においても、省エネルギーや創エネルギー機器開発に調湿調温技術の応用が進んでいる。調湿調温技術は、環境親和型省エネルギー技術に位置づけられる熱・物質マネジメント技術と言える。  
 本セミナーでは、湿度の基礎や関係式、湿度の影響、空気線図の利用法、調湿調温プロセスそして調湿技術としてのデシカント空調の基礎から新展開、さらに全熱交換器の基礎から応用などを分かり易く説明して、熱物質マネジメント技術の将来像を明らかにする。

<b>プログラム</b>	1. 調湿調温技術展開に向けての社会的要請 1.1 地球環境保全とエネルギー需給の現状 1.2 建物・自動車および産業分野における湿度制御技術	4. 全熱交換空調技術 4.1 回転型全熱交換器と静置型全熱交換器 4.2 透湿膜素子の水蒸気透過機構 4.3 透湿膜素子の種類と特徴 4.4 新たな透湿膜素子の開発 4.5 全熱交換器効率の向上に向けて
	2. 調湿技術の基礎 2.1 湿度の定義と計算式 2.2 各分野における湿度の影響 2.3 湿り空気に関連した諸現象 2.4 空調プロセスと空気線図	
	3. デシカント空調技術 3.1 顕熱潜熱分離空調の基礎 3.2 吸着・脱着現象の基礎 3.3 調湿剤(デシカント剤)の種類と特徴 3.4 新たなデシカント剤とデシカント空調システムの開発	<input type="checkbox"/> 質疑応答 <input type="checkbox"/>

■2名同時申込みで1名分無料■  
 (1名あたり定価半額の24,300円)  
 ※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

<b>セミナー申込用紙</b> F190655 (調湿・調温)		P																				
<table border="1"> <tr><td>会社名</td><td></td></tr> <tr><td>団体名</td><td></td></tr> <tr><td>部署</td><td></td></tr> <tr><td>役職</td><td></td></tr> <tr><td>ふりがな</td><td></td></tr> <tr><td>氏名</td><td></td></tr> <tr><td>TEL</td><td></td></tr> <tr><td>E-mail</td><td>※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。</td></tr> </table>	会社名		団体名		部署		役職		ふりがな		氏名		TEL		E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	<table border="1"> <tr><td>住所</td><td>〒</td></tr> <tr><td>FAX</td><td></td></tr> </table>	住所	〒	FAX		<p>※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。                  ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。</p> <p><b>今後のご案内</b></p> <p><input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み } S&amp;T会員価格を  <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み } 適用いたします。  <input type="checkbox"/> 希望しない } (E-mailアドレス必須)</p> <p><b>お支払方法</b></p> <p><input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)  <input type="checkbox"/> 当日現金払い</p> <p><b>通信欄</b></p>
会社名																						
団体名																						
部署																						
役職																						
ふりがな																						
氏名																						
TEL																						
E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。																					
住所	〒																					
FAX																						
<p>●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。                  ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。                  ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様が負担ください。</p> <p>●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。                  ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、                  ・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。                  ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%                  ・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%                  ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。</p>																						

**S&T サイエンス & テクノロジー**  
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
 サイエンス&テクノロジー株式会社  
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
<http://www.science-t.com>